

資料 1

地域自治区振興事業調書[資料1-1]

		本庁所管	企画調整課	支所所管	地域振興課	
事業名	浜益区民コミュニティ普及推進事業 (区民カレンダー製作)					
事業区分	地域協働推進事業 ・補助	事業(実施)主体		浜益区コミュニティ普及推進事業 実行委員会		
実施年度	H18(実績)		H19(実績)		H20(予定)	
事業費[円]	496,650		527,835		527,835	
財源内訳[円]	市補助 1/2以内	うち 基金充当	自己負担	市補助 1/2以内	うち 基金充当	自己負担
	240,000	240,000	256,650	240,000	240,000	287,835
	<自己負担 の内訳>	企業広告料 前年繰越金		<自己負担 の内訳>	企業広告料 繰越金	
事業概要	<p>・はまます区民カレンダーの製作 [掲載内容]浜益区における学校行事、健康診断、福祉行事、ごみ収集関係、バス時刻表、公共施設電話帳等のほか区民の暮らしに役立つ各種情報等や区民の昔懐かしい写真を掲載。 [利用対象]浜益区13自治会全世帯、公共施設等</p>					
実施方法 (対象など)	<p>[石狩市] 行政の年間行事予定など情報提供 ・企画編集委員会への支援、各種資料収集支援 ・製作費の助成 [実行委員会] 実行委員会の編成 (区内の自治会連合会・地域協議機会・農協・漁協・商工会・観光協会の代表) ・事務局(商工会職員・観光協会職員及び支所担当職員) ・企画会議、編集委員会、資料収集 ・印刷発注、各世帯へ配付</p>					
事業効果	<p>・浜益区の各種行事や暮らしに役立つ各種情報、区民の昔懐かしい写真を掲載した区民の便利帳的なカレンダーを製作し、区民全世帯で利用することにより、地域の一体感を育み、地域コミュニティの一層の推進による地域づくりが図られている。 ・行政と区民との情報の共有により行政への関心(参加)意識、連帯感の高揚が図られている。 ・自治会や各種団体等の行事設定などにも幅広く活用され、重複回避の措置が講じられている。(区内が1保1小1中1高であることからそれぞれの大きかな行事の情報が網羅されている。) ・配付は世帯毎ではあるが、配付回数を重ねる度に活用は全区民に広がりつつあり、生活必需的な位置づけにある。(各家庭の共有話題)</p>					
その他 特記事項	【H18】 全32P/1,100部/@451.5		【H19】 全34P/1,100部/@479.85		【H20】 全34P/1,100部/@479.85	
成果指標	活用する区民の人数 ・配付した世帯数		1,950人		目標年次 H20	
進捗状況	H18 実績	895世帯	H19 実績	879世帯	H20 達成 見込み	1,950人
備考	合併時(H17)は予算措置が無く製作しない予定であったが、地域協議会にてH18(H19年度版)予算を地域振興事業でという協議をしている中で、間を空けずに製作することが重要と判断。H18年度版は各自治会と相談し、自治会で半分(@200円/1部)負担、残りは企業広告料と寄附金により製作にこぎつけた。					

地域自治区振興事業調書[資料1-2]

		本庁所管	スポーツ健康課	支所所管	浜益生涯学習課	
事業名	浜益区民スポーツフェスティバル事業 (スポーツフェスティバル<夏・冬>開催)					
事業区分	地域協働推進事業 ・補助	事業(実施)主体		浜益区民スポーツフェスティバル 実行委員会		
実施年度	H18(実績)		H19(実績)		H20(予定)	
事業費[円]	107,835		106,596		106,000	
財源内訳[円]	市補助 1/2以内	うち 基金充当	自己負担	市補助 1/2以内	うち 基金充当	自己負担
	53,000	53,000	54,835	53,000	53,000	53,596
	<自己負担 の内訳>	参加者負担金 寄付金		<自己負担 の内訳>	参加者負担金 寄付金	
事業概要	・浜益区民スポーツフェスティバルの開催 【夏季】競技内容：ジャンケン大会、ちびっ子競争、南北対抗玉入れ競争、南北対抗綱引き、 南北対抗リレー、ジャンボ宝くじ 【冬季】競技内容：スキー大会、そりりレー、スノーフラッグス、五色綱引き、みかん拾い、 ジャンボ宝くじ 昼食：昼食時に浜婦連提供による豚汁					
実施方法 (対象など)	【市教委・浜益生涯学習課】 市補助金申請 夏季スポーツフェスタ開催 冬季スポーツフェスタ開催 市補助金実績報告 市教委・浜益生涯学習課が事務局 【実行委員会】 編成 体育協会、体育指導員、浜益生涯学習課、区内各種社教団体等13団体 回数 年4回(実施前・夏季・冬季・実施後)					
事業効果	・夏冬のスポーツフェスティバルを通して、浜益区民の交流と運動不足解消に貢献することができた。 ・夏季については、幼児から高齢者までが交流しあう場所となり、異年齢の交流の場となった。また、会場 である浜益中学校については、物品貸借や当日の運営スタッフ(教員)など、「学社連携」という観点から 見ても効果のある事業と考えられる。					
その他 特記事項	平成20年度については、浜益スキー場の廃止により冬季間の開催場所の変更、更には競技 種目の検討が必要になる今年度より市民の健康をスポーツも含めて一体的に管理する「ス ポーツ健康課」が新設されたことから、より多くの区民が参加できるよう内容等の充実を図る必要 がある。					
成果指標	参加した市民の人数		夏季 100人 冬季 100人	目標年次	H20	
進捗状況	H18 実績	夏季 96人 冬季 99人	H19 実績	夏季 86人 冬季 115人	H20 達成 見込み	夏季 100人 冬季 100人
備考	【参加者負担金】 大人 300円 小中学生 200円					

地域自治区振興事業調書[資料1-3]

		本庁所管	農林水産課	支所所管	産業振興課	
事業名	和牛生産推進事業 (経営分析基礎調査 ほか)					
事業区分	地域協働推進事業 ・補助	事業(実施)主体		浜益和牛生産改良組合		
実施年度	H18(実績)		H19(実績)		H20(予定)	
事業費[円]	631,756		-		-	
財源内訳[円]	市補助 1/2以内	うち 基金充当	自己負担	市補助 1/2以内	うち 基金充当	自己負担
	315,000	315,000	316,756	-	-	-
	<自己負担の内訳> ・JA北石狩助成金 ・組合員負担金		<自己負担の内訳>	<自己負担の内訳>		
事業概要	浜益地域の和牛生産の振興(飼育技術の確立、地域ブランド化)を目的に、組合として、経営分析基礎調査や先進地視察研修を実施する。					
実施方法 (対象など)	<p>和牛経営分析基礎調査の実施 (委託先) 社団法人 北海道酪農畜産協会 (成果品名) 「石狩市浜益区和牛生産振興事業における支援調査業務報告書」(全28P) (主な調査分析内容) ・経営概要調査 ・経済分析 ・生産技術分析 ・浜益地区の和牛生産構造と和牛振興に係る今後の検討</p> <p>先進地視察 和牛先進地平取町の視察(繁殖管理、子牛管理、肥育管理ほか)</p>					
事業効果	経営概要調査や経済分析が、各飼育農家の経営基盤の強化に資するものとなった。生産技術分析や改善指導により、個々の飼育の問題解決が図られると伴に、地域全体の飼養管理技術の向上につながった。先進地視察により、飼養管理技術と生産意欲の向上が図られた。					
その他 特記事項	本事業については、H18年度 単年度事業である。					
成果指標	活用する和牛飼育農家の戸数	11戸		目標年次	-	
進捗状況	H18 実績	11戸	H19 実績	-	H20 達成 見込み	
備考	浜益区における和牛生産は、石狩市の農業振興の柱の一つとして期待されています。なお、本事業と同年度に開催された、ホクレン主催の「北海道枝肉共励会」(H18.12.2開催)においては、浜益和牛生産改良組合から出品した黒毛和牛が最優秀賞に輝いています。					